

新たな出会い 読書旬間 2019.11.1

本校では1日～12日まです読書旬間として取り組みました。なかなかゆっくり本に親しむ時間がもてない中、若鮎タイムで20分間全校読書に集中しました。本から得る知識は、生活や人生を豊かにしてくれます。ゲームや携帯端末から少し離れて、読書の秋を過ごしてほしいと感じました。図書館には先生方からの本の紹介がありました。



充実した一日 郡音・郡展・緑ヶ丘中学校との交流 2019.11.5



下伊那の伝統行事で、祖父母の皆さんも参加経験のある郡音楽会・展覧会が飯田市文化会館及び丸山小学校で開催され、村のマイクロバスで一日参加してきました。音楽会での本校の合唱は、今までで最高の表現ができていたように感じました。表情・声量ともに場内を魅了していたと思います。大人数にはない、ひとりひとりの繊細な表現に感動しました。講師の先生から講評をいただきました。

少し哀愁を帯びたメロディーを丁寧にレガートで歌い出し、いいですね。歌詞に込められた意味を、心を込めて表現しているのが、ひしひしと伝わってきました。女声、男声ともに自然で美しく、のびやかな歌声で感心しました。「君は君でいい」という歌詞は、私たちが生きていくための杖になる言葉だと思います。皆さんの合唱にジーンとききました。

郡展は美術・技術・家庭の作品や総合的な学習や理科や社会の研究物が発表されており、色々な目線から物事をとらえ、表現豊かな作品が多くあり、今後の参考にもなったようです。本校からも全員の作品を出品し、帰校後、賞状を伝達しました。



午後からは昨年に引き続き、郡内トップの大規模校である緑ヶ丘中学校3年生との交流会を行いました。少人数で生活している日常と違う不安だらけの様子でしたが、緑ヶ丘中の皆さんも笑顔で交流してくれて、最後は笑顔で終わることが出来ました。今回は清掃や大縄跳びを一緒に行い、合唱披露で両校の良さを認識することができました。卒業したら、高校で再会する楽しみもできました。



- ・緑ヶ丘中学校の皆さん、本当にありがとうございました。最初はすごく緊張していましたが、皆さんが温かく迎え入れてくれて本当に嬉しかったです。大縄跳びでは楽しみながら心をひとつにでき、掃除では優しく教えてくれて、普段は体験できない大人数の掃除に取り組みました。緑ヶ丘中学校の皆さんの歌はとても迫力があり、声がまとまっていて本当にきれいでした。
- ・3組の30人以上いる人たちの中に行って、笑おうとしても顔がひきつっていました。でも自己紹介をした後は、みんなが話しかけてくれて、泣くほど嬉しかったです。なんでも優しく教えてくれたし、仲良くしようとしてくれたので、私もリラックスして楽しめました。
- ・大縄跳びが終わって教室へ行くときに、2人の3年生が明るく話しかけてくれて、「交流して良かったな」「楽しかったな」と思いました。清掃や合唱も一緒にできて、とても貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。



学習したことを実践 3年生福祉体験 2019.11.7,8



社会福祉協議会の方から事前に学んだことを実践体験する機会がありました。村内の2つの施設にそれぞれ終日行きました。思いやる、相手を大事にする気持ちと行動を意識して、目線を同じに笑顔で接する姿が印象的でした。『若い子が来てくれて、一緒に話ができるだけで嬉しいわ』と入通所されてる方から感想が聞けました。



て、一緒に話ができるだけで嬉しいわ』と入通所されてる方から感想が聞けました。

関心がもてました 税に関する作文 表彰式 2019.11.11

例年出品している税に関するポスター・作文・標語に関する表彰式が村役場において行われました。今年は夏休み中の登校日に全校租税教室を実施して作文を書いたことから、どの生徒も具体的で提案を含めた記述が見られました。消費税10%に興味があった生徒が多いようでした。



パラリンピックを通して 人権教育旬間 2019.10.25~11.27

12月10日は世界人権デー。日本では12月4日~10日を入権週間として人権尊重思想の普及高揚を呼びかけます。それに先立って本校では、10月25日~11月20日を入権教育月間とし、重点的に取り組んできました。今回はハンガーPROJECTや東京パラリンピックの関係から、パラリンピアンにかかわる資料や映像を使い、障がいを持たれた方の言動や生き方から多くを学ぶことができました。3回の全校授業で意見交換しながら考えを深め、20日には大下条小学校PTA講演会に参加させていただき、日本障がい者スキー連盟ノルディック委員長である渡辺孝次さんのお話をお聞きしました。また、最終日の27日は校長講話で振り返りとまとめをしました。

- ・今回のお話を聞きて、自分が出来ないと思ってもあきらめず考え方を工夫することで、きっと何かは出来るようになるのかなと思いました。
- ・新田選手の話から、「自分の良いところを生かして、友達の良いところを認める」というところが印象に残っています。自分もそういう心で普段からいられるようにしたいです。
- ・人権のことについて全校道徳と校長講話がありました。これからの行動について自分はすごく考えさせられました。自分はこの行動がいいと思ったけど、相手にとってはどうなのだろうとか考えることがたくさんありました。難しかったけど、自分なりに考えることが出来ました。



引継ぎ始まる生徒会活動 生徒会長選挙 2019.11.12

3年生が中心となって進めてきた生徒会活動も下級生にバトンタッチする時期となりました。2年生から2名が生徒会長に立候補しました。それぞれが訴えた次期生徒会のなりたい姿を聞き、真剣に一票を投じていました。また、現役員で行う生徒会委員会も最終回を迎え、大きな成果と残った課題を具体的にまとめることができました。スムーズかつ正確に繋いでいってほしいと思います。

- ・立会演説会と投票がありました。初めての選挙で緊張していましたが、候補者の2人の方が緊張していて、来年はどのようなのかなど気になり始めました。演説はしっかり聞いて、ふさわいと思う人に投票することが出来ました。
- ・前期生徒会の最終回がありました。自分が進めるラストでした。不思議な感じでした。前期を振り返っている時、不安だらけだった最初を思い出しました。その頃と比べて自分は少しは成長できたでしょうか。あっという間だなという気持ちと、達成感も色々あったなと思いました。全校生徒や先生方に感謝でいっぱいです。1,2年生にしっかり引き継げるようにこれからは取り組んでいきたいです。



複式指導に挑戦 全校研究（社会科）授業 2019.11.14

複式学級対象中学校となって3年目。そこで今回は中学校での複式指導はどうあったらよいかをテーマに本校では社会科の授業で研究してみました。全校道徳や全校体育、2,3年連学年音楽は同じ単元や題材で学年に合わせた目標を設定し、授業を展開していますが、今回は思い切って1年生が地理分野、2年生は歴史分野と異なる分野・単元での複式授業展開を考えました。県内初の挑戦であり、生徒たちの主体的で対話的な学びの姿が見られた一方、先生の授業前準備の大変さなど実践したことで見えてきた成果と課題を次につなげていきたいと思いました。

- ・今回の授業は、今までとは違って1,2年合同で授業を行いました。電子黒板に学習課題やこれから行うことが映し出されて、それを自分たちで進める形でした。先生がとても大変そうでした。だけど、自分たちが考える時間が増えて、新しい形でできたなと思いました。何でも先生に頼るのではなく、自分たちで考えることが大事だと感じました。
- ・今日はぼくがリーダー役でした。皆に指示を出したり、プリントを配ったりと大忙しでしたが、他の人の意見について皆で話し合いができました。一つの考えを言い合うことで、より考えが深まる良い時間でした。次回も思ったことを言い合える時間になりたいです。





今年は豊作? 柚子を収穫しました 2019.11.13~17

開校 50 周年記念で植えた柚子の木に今年もたくさん実をつけました。



先生方で合計 143 kg を収穫しました。合同会社ゆずすけに出荷し、その収入は学校教育活動に使わせていただきたいと思います。



ハンガーPROJECT 元五輪メダリスト 古賀稔彦さんへ 2019.11.16



天龍村主催の昇龍まつりの 1 日目、講演会の講師としてバルセロナ五輪金メダリストで柔道家の古賀稔彦さんが来村され、「夢の実現～挑戦することの大切さ」というテーマでお話してくれました。会場を巻き込んで、楽しくためになる内容を聞くことが出来ました。講演後はハンガーをお渡しし、生徒によるプレゼンテーションを受けていただきました。『このハンガーは一生の宝物です』そしてハン

ガー贈呈先についても柔道界につなげて下さるとおっしゃっていただけました。貴重な体験となりました。

今日はとても大事な日でした。それは柔道の古賀さんにハンガーを渡すことです。自分は顔を見ても誰? って思ったけど、話とか映像からとてもすごい有名な方なんだなと思いました。そんな人に自分がハンガーを渡すと思うと、とても緊張しました。ステージに行ってみると、間近で見れてとても嬉しかったです。自分がコメントを言っている時は、しっかりと目を見てくれていました。握手した時はとても手がでかくて、ビックリしました。色紙を直接渡されて、とても嬉しかったです!



ハンガーPROJECT 第 19,20 回ハンガー製作会 2019.11.9,23

11 月は 2 回製作会が行われました。11 月 23 日現在製作 1820 本、贈呈 1273 本となりました。いよいよゴールも見えてきました。中学生や高校生も参加し、活気ある製作会が続いています。次回 12 月 14 日予定です。

・今回はフックの作り方を教えてもらいました。作る工程純に教えてもらいました。初めは苦戦したけれど、だんだん慣れてきました。スムーズに速く終わらせられるようになったので良かったです。

ハンガーPROJECT 第 23 回ボランティア・スピリット・アワード 受賞式 2019.11.23

文科省及び日本赤十字社が後援していてボランティア活動を表彰し、仲間と交流したり活動を援助してくれるボランティア・スピリット・アワードにおいて、北関東信越ブロック中学生部門でブロック賞を受賞しました。栃木県で行われた表彰式に招待され、代表者が出席してきました。他の中学生や高校生の活動を知ったり交流したりと視野を広げることができたようです。12 月 21~23 日の全国表彰式にも招待され、参加予定です。



宇都宮に行き、表彰式に出ました。トップバッターだったので、とても緊張しました。銀メダルを首にかけてもらった時、「どん」と重くなりびっくりしました。交流会でもチームの人と仲良くなれて良かったです。